

第一號

七十二歲老嫗

一八六九年（明治二年）一月起

1

よろずよ せかい いちれつ みは むね わか もの な
万代の世界一列見晴らせど 胸の分りた者は無いから

放眼望去，從古至今，這個世界上沒有人了解
神的心意。

2

そ はず と き こと な なに し むり な や
其の筈や説いて聞かした事は無い 何も知らんが無理で無いぞ哉

那是當然的啊！因為從來沒有說出來給人聽，
不明白也不是沒道理的呀。

3

このたび かみ おもて あらわ
此度は神が表い現れて なに いさい と き
何か委細を説いて聞かする

這一次神出現在人世間，任何事的詳情都要說
給你們聽。

4

このところ やまと
此処大和のちばのかみがた
と ゆ 言うていれどももと し
もと 元は知ろまい

這大和地區的原地，是神鎮座之處。但即使這
麼說，元始之事卻沒有人知道。

5

此^{この}元^{もと}を詳^{くわ}しく聞^きいた事^{こと}ならば 如何^{いか}な者^{もの}でも皆^{みな}恋^{こい}し成^なる

仔細聽了這元始之事以後，不管任何人都會心生懷慕之情。

6

聞^ききたくば尋^{たず}ね来^くるなら言^ゆて聞^きかそ 万^{よろず}委^い細^{さい}の元^{もと}の因^{いん}縁^{ねん}

想聽的話就到這裡來尋訪，元始因緣的一切詳情都會說給你們聽。

7

かみ で なに いさい と せかい いちれつ ころいさ
神が出て何か委細を説くならば 世界一列心勇むる

神來到人世間，將所有詳情都說出來，世人的
心將因此而踴躍。

8

いちれつ はや たす いそ せかい ころいさ か
一列に早く救けを急ぐから 世界の心勇め掛かりて

只因急切地想早日拯救世人，要使世界人心都
踴躍起來。

9

だんだん　こころいさ　く　せかい　よ　なかところはんじょう
段々と心勇んで来るならば　世界世の中処繁盛

世人的内心漸漸踴躍起來的話，世界各個地方
也將會繁盛興隆。

10

このさき　かぐら　づと　て　つ　みんなそろ　つと　ま　なり
此先は神樂勤めの手を付けて　皆揃て勤め待つ也

今後將教導神樂聖舞，等待人手齊聚奉行。

11

みなそろ ^{はや} 早く ^{つと} 勤めをするならば ^{そば} 側が ^{いさ} 勇めば ^{かみ} 神も ^{いさ} 勇むる

眾人齊聚早日奉行聖舞，當身旁的人踴躍起來，
神也會跟著踴躍。

12

いちれつ ^{かみ} 神の心 ^{こころ} が ^{もの} 物 ^{りゅうけ} の立毛 ^{みな} が ^{なり} 皆 ^{なり} い ^{なり} ず ^{なり} む ^{なり} 也

神的心若是對所有事情都感到沮喪的話，作物
的生長也都會萎靡不振呀！

13

立毛りゅうけいのいずむ心こころは気きの毒どく哉や いずまん様ようと早くはや勇めいさよ

這樣的心念使得作物歉收，真是可憐呀。欲讓作物好好生長，就早點踴躍起來吧！

14

立毛りゅうけいが勇みで出るよ様おもと思うなら 神樂かぐら勤めづとや手踊りておどをせよ

希望作物能好好生長的話，就去奉行神樂聖舞、手舞。

15

このたび はや ておど はじ か これ あいず ふしぎ や
此度は早く手踊り始め掛け 此が合図の不思議なるぞ哉

這一次，儘早開始奉行手舞，這就是徵兆的不可思議之處呀。

16

この あいず ふしぎ ゆ み な その ひ き たし わか
此合図不思議と言うて見えて無い 其日來たれば確か分るぞ

這個徵兆，說它不可思議卻還沒出現，但等日子來臨時便會明白。

17

其日^{その ひ き}来^なて何^{なに}か分^{わか}りが付^ついたなら 如何^{いか}な者^{もの}でも皆^{みな}が感^{かん}心^{しん}

當那日子到來，人們了解了以後，無論是誰都會感到欽佩。

18

見^みえてから説^といて掛^かかるは世^せ界^{かい}並^なみ見^みえん先^{さき}から説^といて置^おくぞ哉^や

出現了之後才說，就跟世俗沒有兩樣。是把還沒出現的事情先說出來的呀。

19

このさき かみ こころだんだん こころしず わぼく よう
此先は上たる心段々と 心静めて和睦なる様

今後，上位者の心漸漸地沉靜，變得和睦起來。

20

この わぼく むずか よう だんだん かみ しゅごう なり
此和睦難し様にあるけれど 段々神が守護する也

和睦看似困難，但神會漸漸賜予祐護。

21

このよう^{りい}に^せ此世は理で迫めたる世界^{せかい}なり^{なに}何^{よろず}か^{うた}万^りを歌^せの理で迫め

這世界是用理來教導的世界，任何事情都用歌之理來教導。

22

せ^て迫めるとて手^ざ差しするでは無^ない^{ほど}程に^{くち}口^ゆでも言^ふわ^でん^{さき}筆^せ先^せの迫め

這個教導，既不是要出手也不是用嘴巴說，而是用筆的先端來教導。

23

なに か ちが こと よ ちが あ うた し
何も彼も違わん事は良けれども 違い有るなら歌で知らする

無論任何事情，沒出錯的話當然很好，如果有錯誤的話就用歌來告知。

24

し あらわ で き どく や いか やまい ところ
知らしたら現れ出るは気の毒哉 如何な病も心からとて

告知之後便顯現了出來，真是可憐啊…任何的疾病都是由於內心所引起的。

25

やまい せかい なみ な ほど かみ りっぷく いま あらわ
病 とて世界並では無い程に 神の立腹今ぞ現す

雖然是生病，但與世界上一般的生病不同。是神在生氣，只是到現在才表現出來。

26

いままで かみ ゆ こと き ぜひ おも あらわ なり
今迄も神の言う事聞かんから 是非なく思て現わした也

因為你們到現在都不肯聽從神言，實在沒有辦法，所以疾病才會顯現出來。

27

こらほど かみ ざんねん で
此程の神の残念出てるから いしゃ くすり これ かな
医者も薬も此は適わん

神的遺憾已經這樣子顯現出來了，不管醫生還是藥物都不能與它抗衡。

28

これ ひとなみ おも なん これ うた せ き
此ばかり人並やとは思うなよ 何でも此は歌で迫め切る

千萬不要只把它當成一般的事情哦，任何事情都要用歌來教導。

29

このたび やしき そうじ 此度は屋敷の掃除すきやかに した み 仕立てて見せる此をみてくれ

這一次要把宅院徹底清掃乾淨。看著，清掃的方法會讓你們看。

30

そうじ 掃除さいすきやかしたる事ならば し はな はなし なり 知りて話して話する也

如果徹底清掃乾淨，知道方法了以後，就可以到處去宣揚。

31

これまで ざんねん なに こと あし ちんば いち ざんねん
此迄の残念なるは何の事 足の跛が一の残念

直到現在，究竟是什麼事情感到遺憾呢？最遺憾的事就是跛腳的事情。

32

このあし やまい ゆ やまい な かみ りっぷく
此足は病と言っているけれど 病では無い神の立腹

這跛腳的事情雖然說是疾病，但其實不是病，是神在生氣。

33

りっぷく ちよつと こと な ほど つも かさ ゆえ ことなり
立腹も一寸の事では無い程に 積り重なり故の事也

不要小看生氣這件事，這是經過不斷累積的緣故呀。

34

りっぷく なにゆえ ゆ あくじ の ゆえ ことなり
立腹も何故なると言うならば 悪事が退かん故の事也

說到爲何會生氣，因爲壞事情還沒有結束啊。

35

この あくじ の こと
此惡事すきやか退けん事にては 普請の邪魔に成るとこそ知れ

要知道！壞事情沒有徹底消除的話，會阻礙建設的進行。

36

この あくじ なん もの
此惡事何ぼしぶとい物やとて 神が迫め切り退けて見せるで

要給你們看，這壞事情無論多麼地頑強，經神勸告之後便會消失。

37

この ^{あくじ} 此惡事 ^の すきやか ^{こと} 退けた事 ^{あし} ならば ^{ちんぱ} 足の跛 ^な もすきやかと成る

這壞事情若能徹底消除的話，跛腳也會馬上痊癒。

38

^{あし} 足 ^{なお} さいかすきやか ^{あと} 治りした ^{ふしん} ならば ^{もよう} 後は普請の模様ばかりを

腳痊癒之後，接下來的就是建設的準備工作。

39

ちよと はなししょうがつ みそか ひ き おく かみ ところ
一寸話 正月三十日と日を切りて 送るも神の心からとて

說一件事情：在一月三十日這個期限，會把人
送走也是依據神意。

40

そば ものなにごと おも さき こと し ゆえなり
側な者何事すると思えども 先なる事を知らん故也

身旁的人在想，這究竟是怎麼一回事呢？ 因
爲還不知道接下來要發生的事情呀。

41

そのひきみ
其日來て見えたるならばそばもの
かみゆ
神の言う事何にもちが
違わん

當那天來臨、看見了以後，身邊的人才會明白，
神說的事情絲毫不會出錯。

42

いままでかみゆ
今迄は神の言う事疑うて
なにうそ
何も嘘やと言うていたなり
也

你們直到現在都還懷疑神所言之事，說任何事
都是謊言。

43

このよう はじ かみ ゆ こと せん ひと ちが こと な
此世を始めた神の言う事に 千に一つも違う事無し

創造這世界的神所說的事情，一千件裡一件也不會出錯。

44

だんだん み き とくしん いか ところ みなあらわ
段々と見えて来たなら得心せ 如何な心も皆現れる

漸漸出現了之後就能夠領會，屆時不論怎麼樣的心性都會顯現出來。

45

よろずよ せかいじゅう みわた 道の次第も いろいろ あ
万代の世界中を見渡せば 道の次第も色々な有る

放眼望去，從古至今，這世界上有各種不同的
道路。

46

このさき みち たと はなし どこ こと さらに ゆ
此先は道に例えて話する 何処の事とも更に言わんで

現在要用道路來做比喻，但不會特別說是哪個
地方的事情。

47

やまさか いばらぐろう がけみち つるぎ なか とお ぬ
山坂や茨畔も崖道も 剣の中も通り抜けたら

山坡、荊棘滿佈的山間小徑、或是崖邊小徑，
還是劍林之中…穿越過這些地方，

48

ま み ひ なか ふちなか それ こ ほそ みち あ
未だ見える火の中もあり淵中も 其を越したら細い道有り

然後再穿越眼前的火海及深淵，在那之後會出現一條小徑。

49

ほそみち だんだん こ おおみち や これ たし ほんみち
細道を段々越せば大道哉 此が確かな本道である

小徑穿過之後會漸漸成爲大道，這便是真正的大道。

50

このはなしほか こと な ほど かみいちじょう これ わ こと
此話他の事では無い程に 神一条で此我が事

這些話不是在說別的事，全心爲神付出是我的事情。

51

いままで　うち　こと　なり　これ　もんく　かわ
 今迄は内なる事をばかり也　もう此からは文句変わるぞ

到現在為止說的都是家裡面的事情，現在起要
 改變話題了。

52

よろずよ　せかい　ところ　みわた　あ　もの　さら　な　や
 万代に世界の処見渡せど　悪しきの者は更に無いぞ哉

看遍古今世界各個地方，沒有任何一個人是邪
 惡的。

53

いちれつ あ ゆ な ちよと ほこり つ ゆえなり
 一列に悪しきと言うて無いけれど 一寸の埃が付いた故也

世人之中沒有人是邪惡的，只不過是內心沾到一點灰塵罷了。

54

このさき こころしず しゃん あと こうかい な よう
 此先は心 静めて思案せよ 後で後悔無き様にせよ

今後的事靜下心來好好思考，不要之後才來後悔。

55

いままで　なが　どうちゅうみち　よほど　たいくつ
今迄は長い道中道すがら　余程退屈したであろうな

至今漫長的道路上，有的人已經感到相當厭煩
了吧。

56

このたび　たし　まい　しよ　み　き　とくしん
此度はもう確かなる参り処　見えて来たぞえ得心をせよ

這次供人參拜的地方確實已出現了，好好去領
會吧。

57

此^{これ}からは^{なが}長い^{どうちゅうみち}道中道^とすがら ^き説いて^{とく}聞か^{しやん}する^き篤^{とく}と思^{しやん}案^{しやん}を

今後要將創世以來漫長道路上的事情說給你們
聽，要仔細地去思索。

58

此^{この}先^{さき}は^{うち}内^{おさ}を^{もよう}治^だめる^{かみ}模^{ほう}樣^{こころ}立^せて ^こ神^この^こ方^こには^こ心^こ急^こき^こ込^こむ

現在起要著手平定宅院裡的事情。神心對此感到很著急。

59

だんだん かみ ゆ こと き
段々と神の言う事聞いてくれ あ 悪しきの事はさら ゆ
更に言わんで

神說的事情請一點一點聽進去，邪惡的事情絕對不會說。

60

この こども にねん さんねん して
此子供二年三年仕込もうと ゆ 言うていれどもかみ て ばな
神の手離れ

雖然說要照顧這孩子兩到三年，但神卻不再賜祐了。

61

しやん おや いか ほどおも かみ てばな これ かな
思案せよ親が如何程思うても 神の手離れ此は適わん

好好想一想吧，不論父母親如何疼愛子女，一旦神不再賜祐的話任誰也無能爲力。

62

このよう あくじ ま いんねん つ こと
此世は惡事混じりであるからに 因縁付ける事はいかんで

這個世界混雜著邪惡的事情，不要去靠近這些因緣。

63

わがみ ぢじゅう おも かみ めえ ま さき あ
我身にはもう五十やと思えども神の目には未だ先が有る

雖然想著「我已經要五十歲了」，但在神眼裡，
未來的日子還很長。

64

ことし ろくじゅうねん しっか かみ ほう しか う や
今年より六十年は確りと 神の方には確と請け合う

今年之後肯定還有六十年，神爲此確實地作保
證。

65

これ 心 確り 入れ 替え よ あくじ はろ わか にようぼう
此からは心 確り入れ替えよ 悪事払うて若き女房

今後好好地把心念改換過來，掃除掉邪惡的事情，去迎娶年輕的太太。

66

これ とても 難し 様 にある けれど かみ で もろ く や
此とても難し様にあるけれど 神が出たなら貰て来るぞ哉

這件事雖然看起來不容易，但由神出面的話就能達成呀。

67

にちにち　　こころつく　　そのうえ　　あと　　しはい　　よろずまか
日々に心尽した其上は 後の支配を万任せる

你每天爲神務盡心盡力，之後任何事都由你來
掌管。

68

ごにん　あ　　なか　　ににん　　うち　　お　　あとさん　にん　　かみ　　ひ　　う
五人有る中の二人は内に置け 後三人は神の引き受け

五人裡面，兩個人留在家裡，另外三人由神來
安排。

69

よろずよ せかい こと みは こころしず しゃん
万代の世界の事を見晴らして 心静めて思案してみよ

放眼望去從古至今世界上的事情，把心靜下來
去想一想吧。

70

いままで かみ せかい なかだち いま はじ や
今迄も神の世界であるけれど 仲立するは今は初め哉

這世界雖然至今一直由神來支配，但由神來作
媒這可是第一次呀。

71

これ せかい ひと おか なん わる これ だいいち
此からは世界の人^{ひと}は可笑^{おか}しが^る 何^{なん}ぼ^{わる}笑ても此^{これ}が第一^{だいいち}

今後世人們會覺得很奇怪，但不管他們怎麼笑，
這件事情都是最重要的。

72

せかい なにごと ゆ ひと わら かみ たの
世界には何事^{なにごと}する^ゆと^{ひと}言^{わら}う^{かみ}であ^{たの}ろ 人^{ひと}の笑^{わら}い^{かみ}を神^{かみ}が樂^{たの}しむ

世人大概會說：這是怎麼一回事啊？他們雖在
嘲笑，神卻因此感到高興啊。

73

めえめえ おも ところ かみ ところ みなちが
 銘々の思う心はいかんでな 神の心は皆違うでな

只想著自己的事，這樣的心念是不好的。神的心與所有人的心都不同。

74

ぜんしょう いんねん よ しゅごう これ まつだいしか おさ
 前生の因縁寄せて守護する 此は末代確と治まる

牽起前世的因緣賜予祐護，這祐護必將世世代代留傳下去。